



青森県商工労働部  
観光局長 小笠原 裕さん

## 十和田湖は本県観光の飛躍を図る上で 欠くことのできない宝物です



平成22年度の新幹線全線開業に向けて、青森県に十和田湖の観光振興について伺いました。

神秘的で、四季折々に美しい自然景観を楽しませてくれる十和田湖は、そこから流れる奥入瀬溪流とともに、わが国を代表する観光地であるばかりでなく、本県観光の中核であり、十和田湖の観光振興を図ることが本県観光全体のレベルアップを図る上でも極めて重要と考えています。

そのため、県では、これまでも国と連携しながら十和田湖畔の観光施設整備に重点的に取り組んできたほか、十和田湖を拠点とする通年型・滞在型観光の推進に力を入れてきました。特に、冬の十和田湖の魅力向上を図るため、地元の方々と協力しながら、平成11年から十和田湖冬物語の開催を支援してきたところであり、いまや東北を代表する冬のイベントに成長するなど着実に成果を上げてきました。

十和田市では、十和田湖畔の観光振興を図るため、地元の方々がたとえ積極的に議論を重ねられ、本年3月には「十和田湖観光再生のための基本方針」を取りまとめたところであり、十和田湖の活性化につながる新たな取り組みとして、県としても今後の展開に大いに期待しています。2年後の2010年度には、いよいよ東北新幹線全線開業が予定され

ています。この新幹線開業効果を最大限に獲得するためには、県民一人ひとりが自らのことと感じ、一丸となって行動することが大事と考えています。このような中で、官民協働で組織された青森県新幹線開業対策推進本部において、「新しい発展のチャンスをつかむために何か新しいことを起こそう、はじめよう」「大きなチャンスとしてしっかり活用しよう」という呼び掛けとして、「結集!!青森力」を新幹線開業対策の統一テーマ(スローガン)に定めたところでは、県としても、新幹線開業対策を県政の最重要課題に据え、特に観光面においては、交流人口の拡大による地域経済活性化の起爆剤とすべく、さまざまな施策を集中的かつ強力に展開して参ります。

十和田湖は、新幹線開業を目前に控えた本県観光のさらなる飛躍を図る上で欠くことのできない宝物です。この美しい豊かな景観を次の世代に引き継いでいけるよう自然環境の保護、保全に努めながら、地元の方々と一緒になって十和田湖のさらなる観光振興に向けて頑張っていくたいと思いますので、十和田市民の皆さんのご協力をよろしく願います。